

平成 28 年度第 2 回パートナーズ運営委員会便り

7 月 2 日(土)に平成 28 年度第 2 回パートナーズ運営委員会が開かれましたので、ご報告いたします。

1. 峯会長より

みなさん、おはようございます。7 月に入って今週末からここ 2 日間くらい雨も上がってかなり暑くなったので、みなさん体調にはご留意ください。22 期の方は入学してから 3 か月経過して神奈総の学校生活にも慣れた頃かな、と思います。また、21 期の方は、先月カレッジセミナーに参加して、いよいよ受験ということを実感したはず。20 期の方は、いわずもがなで 3 年生になってスポ大も終わり、いよいよ受験勉強に取り組んでいるお子さんもいらっしゃるのかなと思います。この夏も暑くなるので、子供たちの健康には親御さんにも留意していただきたいと思います。

高 P 連関係についていくつかお話しさせていただきます。先週、高 P 連の総会と会長研修にみなとみらいへ、校長先生と共に参加してきました。総会後に分科会があってバラバラな会場で研修を受けたのですが、そこで出てきたトピックスとしては、役員さんの後任をどうするか。その他、けっこう重い問題で、PTA 加入というのは任意であると仰って、加入を辞退される親御さんがいらっしゃる、困っている学校もあるという話でした。さいわい、神奈総ではそういった問題は顕在化しておりませんので、緊急にどう対応していくかということを検討する必要はないかと思いますが、けっこう難しい問題だと感じました。

これからの研修等で、専門部のみなさま、また本部の役員にも行っていただくことがあると思いますが、何かしら共有していただけることがありましたら、この場でご報告いただきたいと思います。私からは以上です。

2. 校長先生より

あらためまして、みなさんおはようございます。

7/19, 20 テーマ研究発表会で、卒業年次の生徒が一人ひとり 3 年間にわたって様々な研究課題に取り組んでいる成果を発表します。また、7/29、全県で本校のみが行っている、海外帰国生 20 名、中退生 20 名合計 40 名の後期入試があります。少しバタバタしますが、ご理解の上ご協力をいただければと思います。

県立高校改革実施計画が出まして、海外帰国生特別募集の実施校が増え、神奈総を含め 7 校になりました。それから、在県外国人等特別募集は 11 校にやはり拡大しますが、神奈川総合が抜けます。29 年度の募集枠の中で、中退生についても神奈川総合が外れることになりました。本校はこの 20 年以上、海外帰国生と在県と中退と 3 つの枠をずっと実施して、多様な生徒を受け入れてきたのですが、今回の後期募集が中退生については最後の募集になります。中退生としての別枠がなくなるため、例えば 4 クラス分の個性枠があれば、30 人分増えて 160 が一般の定員枠になります。募集枠のクラス規模が変わらなければ定員枠が、かなり広がることになります。それから、国際文化コースの帰国生は残りますが、在県枠がなくなりますので、同様に 10 人分一般枠が広がるということです。来年度のクラス規模については、10 月下旬に決定されますが、7 クラスの同程度の同一規模と考えると一般枠が広がる状態ですので、ご承知おきください。来年についてはおそらく入りやすくなる可能性があります。ぜひ、下のお子さん等知り合いの方に受験したいという方がおられたら、ちょっと背中を押していただければいいかなと思います。

それからもう 1 点、これもやはり県の高校改革実施計画にあります。県が今年から英語の検定試験等の推進を始めました。その中で、英語資格検定試験について、全県で県立高校 8,000 人分半額補助、の予算化が発表されました。グローバル教育研究推進校であるので、優先的に本校については OK ということで、22 期については、この制度を活用して、県の補助を半額いただけるかたちのものをこの秋に実施したいということで話を進めています。金額的には、4,100 円/一人のうち、2,050 円は県が持つということで、本人の負担は 2,050 円、なんとか年次費の項目を工夫して支出する予定ですので、ご了承ください。

英語資格検定試験として、日本では英検、海外の大学を目指すなら TOEFL、他にも有名なものは TOEIC、IELTS など、様々な検定があります。今回神奈川県では、GTEC for STUDENTS の団体受験 8,000 人分の枠をとる、という内容です。日本では、英語の 4 技能のうち、reading、listening はセンター入試や、かなりの大学入試で行っていますが、speaking、writing が弱いと言われています。この 4 技能をバランスよくしっかり確保してほしいが、入試で補うことが難しいため、検定試験を大学の入試の代わりに使うところが今後増えてきます。指定校推薦それから AO、様々な形の一般受験でないものを受験するために英語のスコアが必要ですよ、ということが打ち出されている大学も既にあります。スコアはそういう目安になります。まだ 1 年生ですのでとりあえず受験していただいて、模擬試験と同じような形だと思っていただいて、これから自分としてどうやって伸ばしていくかという指標に使っていただきたいと考えています。新しい制度の活用がこれからスタートしますので、よろしくお願い申し上げます。以上です。

3. 報告・連絡事項

(1) 本部より

- | | |
|---|----------------------------------|
| 6/11 第 1 回学校徴収金運営協議会、横浜北地区各種研修会(広報、学年) | 7/8, 9 関東地区高 P 連 山梨大会 |
| 6/18 横浜北地区各種研修会(成人) | 7/10 高 P 連研修大会(パシフィック横浜)(専門部、本部) |
| 6/21 第一回交通安全担当者会議 (白山高校) | 7/19 学校評議員会 |
| 6/25 高 P 連研修大会(パシフィック横浜アネックスホール) | 8/25, 26 全国高等学校 PTA 連合会 千葉大会 |
| 7/2 ほっと一息 Café | 8/27 ほっと一息 Café |
| 7/4 街頭チャパ-ン 16:45 横浜駅西口交番横(各専門部から 2 名、本部) | 9/1 後期合格者説明会 |

(2) 学校より 7, 8月の行事予定(詳細は生徒に配布された予定をご覧ください)

7/6(水) 校内模試、卒業年次対象進路説明会
7/12(火) テーマ研究提出
7/14(木) 英・独・仏P校交流申込書配布
7/18(土)-8月初旬 面談週間
7/19(火), 20(水) テーマ研究発表会
7/21(木), 22(金) オープンスクール
7/23(土)-27(水) 集中講座
7/24(日)-27(水) キャンプ実習
7/25(月) 夏季休業開始
7/28(木) 後期募集 会場準備(13時~生徒・保護者立入禁止)
7/29(金) 後期募集 学力検査(終日生徒・保護者立入禁止)
7/31(日), 8/1(月) グローバルキャンプ

※入試等、生徒立ち入り禁止時は、保護者も立ち入り禁止です。

8/2(火) 後期募集判定会議(～13時生徒登校禁止)
8/3(水) 後期募集合格発表
8/8(月) 韓国P校訪問オリエンテーション
8/7(日)-12(金) 教員採用試験のため4～8F立入禁止
8/9(火) 後期入学手続き
8/10(水) 公私合同学校説明会(鶴見大学)
8/11(木)-17(水) 韓国P校訪問
8/22(月) 授業開始、-24(水) パートナー校訪問申込
8/25(木) LHR、防災教育、推薦OA説明会、テスト1週間前
8/27(土) 運営委員会
9/1(木) 後期合格者説明会、-9/7(水) 期末テスト

※事務室の閉鎖について…土曜日午前中來校者が多く、來校者カードの対応で警備員さんの巡回が出来なくなっています。そこで、【土曜日 10時半～11時 事務室を閉鎖】して様子を見ることになりました。ご協力をお願いします。

(3) 各専門部より

① 年次部

進路を考える会は、6/12に保護者・生徒を合わせて346名(うち年次委員40名)の参加で開催されました。保護者からは「質問形式でとてもわかりやすかった」、生徒からは「受験に対して今後自分がどうしたらいいのかがしっかりとわかった」、招聘生からは「大学生活に対する意識を新たにできた」といった意見が聞かれました。皆さんや実行委員の声や反省点を次回に生かし、さらに良い会になるよう次年度実行委員に引き継ぎます。

7/12には前期体感ツアーと校長先生を語る会がありますので、多くの方のご参加お待ちしております。

② 国際交流部

6/25、海外帰国生徒・在県外国人生徒保護者を対象に、主に進路・進学をテーマにした懇談会を実施しました。帰国の部は卒業生保護者2名、在県の部は卒業生保護者1名・卒業生2名をスピーカーに迎え、学校側からも副校長先生はじめ各担当の先生方のご参加・ご協力をいただき、無事終了しました。前半は先輩スピーカーによる体験談や先生からのお話と質疑応答、後半の交流会ではお茶を飲みながら参加者同士の情報交換の時間をもちました。出席された方からは「受験に関する様々な情報を得ることができ、大変ためになった」との感想をいただきました。対象家庭のみならず、一般家庭の保護者にも役立つ情報も多かったため、来年度、さらに充実した会を開催できるよう考えていきたいと思っております。

7/2 第1回茶話会開催。テーマは①言語や文化を超えた交流、②パートナー校交流や留学についての情報交換。お茶を飲みながら気軽に交流活動を楽しみます。

翔鷗祭への参加をはじめとする、秋以降のイベントの実行委員活動がスタートしました。順次オレンジペーパーでご案内します。お楽しみに。

③ 広報部

6/11 横浜北地区研修会(鶴見高校)参加。6/12 進路を語る会を取材しました。これからの取材予定として、7/12 前期体感ツアー、19, 20日テーマ研究、31日のグローバルキャンプに取材に入る予定です。Whos whoの納品が終わり、ざっくばらん64号の校了もあと少しです。楽しみにしてください。

④ ボランティアファミリー 特になし



(4) その他

※翔鷗祭について

☆共有ルームのトレイに書類(パンフレットに掲載するバナー登録票/備品調査票/電力調査票など)を入れてあるので、確認してください。☆今年度は、規則集を全団体に配布しましたので、確認してください。☆ポスターの作成、貼りだし等に関しては、通年のポスターと同じように協議会の規則に準じてください。カラーコピー不可。

※運営委員会名簿について 個人情報につき、取扱いに注意してください。コピー不可。

4. 議題

(1) 私費について(佐藤富美子先生)

☆予備費の支出について 2017年4月11日に、使用中のパソコン、カリキュラム(1台)・入試選考委員会(3台)が使用できなくなるため、予備費で4台を、送料含め202,218円で購入希望。→承認

☆図書費について 図書館運営費のうち、用具の購入のための15万円を、例年通り、環境整備費予算の環境整備費から支出。→承認

(2) その他(お知らせ)

☆学校と地域との協働推進コース(学校一括申込 7/19×切)

☆地域とともに作るインクルーシブな学校(個人直接申込 8/30×切)「かながわインクルーシブ」で検索

*ご意見等ございましたら「よろず承り箱」をお願いします。次回運営委員会は 8月27日(土) 10時から
*各配布物は、学校ホームページにも掲載しています。ご参照ください。